

女性にとってメイクは欠かせないものでありながら、自己流でなんとなく…という方が多いのでは？今回ご紹介する矢田陽子(やたようこ)さんは、一人ひとりの個性に合わせた魅力を引き出す、人気メイクアドバイザーさんです！



高校時代は、ガングロ・やまんばメイクにルーズソックスで飯塚の街をそぞろ歩いていたという矢田陽子さん。上品で清潔感あふれる現在のイメージからは想像できませんが、ガングロに憧れていたのですか？



「憧れとか、自分に似合う、似合わないは関係なかったですね。若さに“流行を取り入れられない”という選択肢はありませんから(笑)。実は私、くせ毛やニキビがすごくコンプレックスで、それを隠したい反動でメイクに目覚めたんです。そしたらちょうど、カリス makeup アップアーティストがTVで注目を集めてて、私の道はこれだ！と思ったのが今の原点です。ただ、“メイクアップアーティスト”は自分の表現したい通りに作品をつくるのが仕事だから、モデルさんの趣味や好みは全然関係ないんです。そうではなくて、本人のなりたいたいイメージやコンプレックスを理解したうえで、その人自身が輝くお手伝いがしたいと思ったのが“ほめられメイクアドバイザー”だったんです。」

現在、人気のレッスンは、“お客さまのメイク道具で、自分でマスターできるまでアドバイスする”というコンセプトがユニークですね？



「美容室でせっかくメイクをしても一日限りでしょう？だったら、お客さまが自分でちょっとしたコツを覚えた方が絶対にいいと思って。もちろん私もメイク道具は持っていきますが、それは、まだチャレンジしたことのないコスメアイテムを試したり、本人も気付いていない似合う色をアドバ

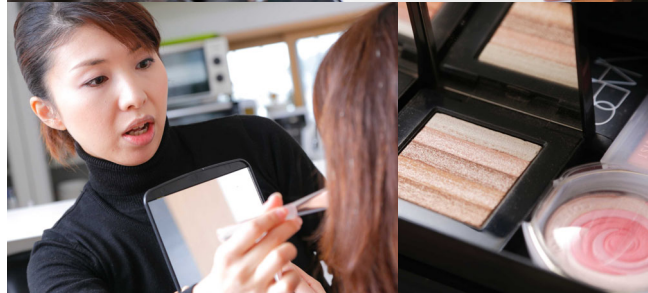
メイクの原点は、私のコンプレックス



イスしたりするためのものです。お客さまの中には、“自分は美しくなっていけない”と思っている方もいらっしゃるのですが、その場合は、コンプレックスの原因を紐解くところから始めます。だけど、レッスン終了後はみなさん鏡を離れたがらない程いい顔になるので、その瞬間はたまらなく好きですね！」

矢田さんのこれからの目標は？

「私自身が結婚・妊娠を機にマクロビの自然食や、自然育児を通じて自分の内面からキレイになることの大切さを実感したので、“メイクレッスンは外側がキレイになるためのテクニック、自然食や自然育児は内側から輝くための知識”を意識しながら、トータルで美しくなれるプログラムを確立させていきたいですね。女性は誰でも、メイクをきっかけに自信を取り戻すことができると思うんです。ちょっとしたコツで毎日Happyな女性が増えたら、日本の女性力の底上げにもつながりますよね。また、メイクを習得したお客さまが他の人にも教えてあげられるようになったら、ママさんの働く場も広がるでしょう？とにかく、メイクはほんのきっかけでいいから、“いくつになっても輝いていられる女性が一人でも増えること”が最終的な目標かな。」



輝く女性を増やしたいと願う女性が一番輝いているって素敵です！私もその一人に加われるように、近々ほめられメイクを伝授していただきますので、もし私に会ってほめたくなくても…恥ずかしいのでスルーしてください(笑)



Profile

ほめられメイクアドバイザー／矢田 陽子
1982年、福岡県飯塚市出身。大村美容専門学校を卒業後、美容室や百貨店に勤務。百貨店の美容部員は天職と思っていたものの、初めての出産を機に退職。2012年、愛娘が1歳半になったタイミングで独立し、今年7月には2児のママになる予定。“入園式のほめられメイク”は開始以来、大人気のメニュー！

